

コープ災害ボランティアネットワークニュース

【第112号】2021年8月
東京都生活協同組合連合会
コープ災害ボランティア
ネットワーク幹事会
TEL：03-3383-7800

第19回総会議案の全議案が可決しました。 併せて7月10日(土)に開催した報告・学習交流会についてもご報告します。

東京都では新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が2021年6月21日(月)に一度解除されましたが、第4回の宣言が発出され、7月12日(月)から適用となりました。2019年1月16日に最初の感染が報告されてから1年7カ月になりますが、まだまだ先行きが見通せません。

コープ災害ボランティアネットワーク幹事会は、今回も通常の参集型の総会を実施せず、書面による決議としました。7月9日(金)に東京都生協連会議室で、195名の会員から提出していただいた議決権行使書を、開票立会人のもと開票管理者(CO災ボ事務局2名)が開票し、幹事の承認の上で確定しました。さらに、7月10日(土)にはオンラインで、開票結果の報告と議案の説明、学習交流会を行いました。

2020年度のCO災ボの活動は新型コロナの影響を受け、予定通りの取り組みができない場合もありましたが、2021年度も影響は続きます。今後は風水害などの自然災害も予測され、複合的な災害を生き抜く力がさらに大切になるため、学びや経験の場を無くしてはならないと考え、2021年度も様々な取り組みを進めて参ります。



議決権行使書開票結果をご報告します

議決権行使書提出数を出席者数とみなし、第1号、第2号、第3号議案については総会運営規程の第8条(議決事項の成立要件)に準じ、出席者の過半数以上の議決により可決されました。また、第4号議案は立候補者が規定で定める定員内のため、全員を選出しました。

第1号議案 2020年度活動報告	出席195名	賛成195名	反対なし	無効なし
第2号議案 2021年度活動方針	出席195名	賛成195名	反対なし	無効なし
第3号議案 総会運営規程の一部改正の件	出席195名	賛成195名	反対なし	無効なし
第4号議案 2021年度幹事選出	10名を選出			

7月10日(土) 報告・学習交流会

はじめに東京都生協連秋山専務からあいさつをいただきました。



東京都生活協同組合連合会
新型コロナ禍の制約のある中でも幹事の努力により、リモートを活用した講座や情報提供など、幹事会は努力し2020年度の活動を実施されたことに、感謝を申し上げます。CO災ボの活動は、災害や防災を入り口としています。しかし、それだけではなく、知恵を持った人から知識を得ること、周りにいる人も知らない人弱い立場人と共感し支えることにもつながる活動です。東京都生協連は今後も連携し応援します。

西裕子幹事の議案説明に続き、後半は「+ONE(プラスワン)プログラム」を体験しました。



「A」「B」の用紙を手元に用紙し、画面に映します

災害対応を自らの問題として考え、また様々な意見や価値観を参加者同士で共有するゲームです。「こんな時にあなたならどうする?」というお題に、AとBのどちらかを選びます。大事なことは選んだ理由を発表し共有すること。さらに短時間でC案を作り、みんなで合意することです。

進行役は
稲伸治幹事



第19回総会議案書への質問や意見を受けて（議決権行使書アンケートへの回答）

第1号議案

■被災地で具体的に生協として、どのような活動をしたのか情報がほしいです。知ることから取り組みにつながると思います。

東日本大震災から10年がすぎ、各生協や日本生協連、東京都生協連がまとめをしておりますので、情報を提供していきます。

第2号議案

■2021年度も活動が思うようにいかないかもしれませんが、よろしくお願いします。
■なかなか参加できませんが、災害はいつやってくるかわからないので、情報を発信していただくことは大事なことだと思います。

新型コロナ禍での活動は制約が多いのですが、状況を見ながら、できる限り工夫して活動したいです。また、ネットワークニュースには報告や案内に加えて、自宅でも学べるようにウェブサイトの情報や、資料を掲載しました。今後も続けて行きます。

第3号議案

■総会運営規程の改定で「書面議決」の記述が気になります。

新型コロナ対策のため、第18回、第19回は緊急対応で書面議決としましたが、会員からも「きまりとして明記することを検討すべき」という意見がありました。参集型の総会が基本とし、自然災害などで開催が難しい場合に備え、なるべく多くの方が意思を表明できる決議方法として書面を加えました。



議案の説明と質問や意見に回答する、西裕子幹事

希望する講座

- オンラインを活用した講座。 ■コロナ禍やその他の理由で避難所に行けない時の防災対策。
- オンライン交流会ができると良いと思います。地域に分けてブレイクルームでの交流。
- Zoomでも時間が合わないことがあるので、通信教育みたいな方法。
- 時期がきたら外で炊き出し実習がやりたいですね。 ■集合住宅の災害時のトイレ使用マニュアル。
- 赤十字社によるサバイバル術、ロープワーク実勢実習。 ■AED講習。
- まち歩きなど、その地域の防災に対する取り組み。みなさんと一緒に取り組める日が来てほしい。
- ソーラーパネルの設置など、山の木の伐採による土砂災害の起こる可能性。土砂災害への備え。

2021年度は10名の幹事会で進めてまいります。《オブザーバーに東災ボ事務局長の福田信章さん》



2021年度 幹事

稲 伸治	(継続)	西 裕子	(継続)
小野 明広	(新任)	松本 淳	(継続)
小松 泰子	(継続)	宮本 陽子	(継続)
佐々木 啓芳	(継続)	村井 直之	(新任)
中村 佳子	(継続)	渡辺 敢	(継続)

第19回総会議案書第4号議案の幹事名などに間違いがありました。ここに訂正いたします。

西裕子代表幹事より

第19回総会での幹事選出承認を受け、第1回幹事会での互選により代表幹事に就任しました。2001年の第2回コープ災害ボランティアリーダー養成講座を受講し、CO災ボの活動は20年目となります。

この20年で三宅島噴火、東日本大震災、台風災害、豪雨災害が発災、近年は異常気象の中、風水害が多発しています。生協の組合員として、CO災ボ会員として、今できることを幹事会が一丸となって活動に取り組みます。みなさんと共に新たな気づきを発見しながら、スキルアップ講座などの開催や関係団体とのネットワークづくりなどを進めていきたいと思っています。

